

科目名称	看護のための教育学	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 後期	1	30
担当教員	中井 俊樹	授業に関わる 実務経験	<input type="checkbox"/> 有 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無	

#### 【1】 授業概要

看護現場において、看護師は自身の学習はもちろん、さまざまな対象との教育的かかわりが求められます。この授業では、看護師になるために必要な、教育学の基礎的理論、学習と指導のさまざまな技法を学び、学習と指導を生涯にわたり行っていくための技能を身につけます。

#### 【2】 学習目標

1. 人の発達と学習について説明することができる。
2. 指導の基本について説明することができる。
3. 学習と指導のさまざまな技法について説明することができる。
4. 学習と指導の技法を、生涯にわたって活用することができる。

#### 【3】 第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

#### 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	授業概要の説明、生涯学習と教育の重要性、教えるための準備	講義・演習
2	発達の特徴、認知能力の発達、自己の発達、対人関係の発達	講義・演習
3	学習の特徴、知識獲得、経験学習、参加を通じての学習	講義・演習
4	指導者の役割、指導者の倫理	講義・演習
5	指導の設計、学習目標の設定、指導方法の選択、アクティブ・ラーニング	講義・演習
6	効果的な指導の型、導入、展開、まとめ	講義・演習
7	効果的な指導の型、導入、展開、まとめ	講義・演習
8	評価の特徴、評価の構成要素、評価の効果、効果的なフィードバック	講義・演習
9	内発的動機づけと外発的動機づけ、動機づけの理論、学習意欲を高める技法	講義・演習
10	コーチングとその技法、アサーション、目標に向けた行動の促進	講義・演習
11	ディスカッションの準備、ディスカッションの促進・活用化の工夫	講義・演習
12	経験学習、リフレクティブ・サイクル、個人と集団のリフレクション支援	講義・演習
13	看護師の学習の特徴、熟達化、専門職としての学習、主体的な学習者へ	講義・演習
14	看護師のキャリア、キャリアでの課題、キャリア開発のための学習	講義・演習
15	試験・まとめ	

#### 【5】 評価方法

授業の中での学習活動への参加(20%)、ワークシート(30%)、最終テスト(50%)で総合的に評価する。

#### 【6】 教科書

中井俊樹・小林忠資編:看護のための教育学(第2版) 医学書院 2023

#### 【7】 参考書

中井俊樹編『看護現場で使える教育学の理論と技法』メディカ出版 2014年  
各授業時にワークシートを配付します

#### 【8】 受講生へのメッセージ

各授業終了時に、ワークシートを提出します。